

## ■ 科学技術賞

たかやなぎたかし

高柳 敬志

旭硝子株式会社 化学品カンパニー 主幹

### 一連の塗料用ふっ素樹脂の開発、応用、評価研究および市場形成

高柳敬志氏は、世界で初めての常温施工可能な溶剤可溶型ふっ素樹脂を開発した。

材料ばかりでなく応用処方も提供し塗装仕様、低汚染性など付加機能を進化・提供した。また30年間に及ぶ追跡調査をはじめウエザリング関連促進試験・屋外暴露および高度な評価・検討を実施しその高耐久性を実証してきた。

塗料工業界においては、塗料メーカーとの協働作業を通して飛躍的に長期耐久性に優れた「ふっ素樹脂塗装」という新規分野の形成の中心的役割を務め、建築・土木関係公官庁、研究所、民間建設業団体・学協会との連携により、性能および経済効果を評価確認し広く市場に浸透させた。

土木防食分野では1990年本州四国連絡橋海上全面採用、長大橋標準塗装仕様確立、2005年の鋼道路橋塗装防食便覧の標準的仕様となった。建築分野では丸ビルなど高層ビルに多数応用され2012年には東京スカイツリー®の外部鉄骨に全面採用され、自動車、飛行機にも多用されるなど大きな市場を形成している。

これらの成果は、開発から市場形成までの全期間で業界・社会に対し多大な貢献をしている。

（推薦団体：（一社）日本防錆技術協会）

（肩書きは推薦当時 敬称略）